

# 広報文芸

## 自由律俳句

おおくさの会編集室選

楽しんで万葉集学び行く

宝谷 長尾 智恵

高齢になっても変わらぬ忙しさは老いのせいかな 茶屋 長谷川由美子

種子をあびます育てて食べてね鴉さん 茶屋 木山 輝子

小骨にご用心と娘の作った飛魚あじの刺身 生山 渡邊 圭子

小首傾げて付いてくる鴉に心通わせてみたい 茶屋 藤原 寿郎

島を荒すは鴉かな残して行つた黒い羽 茶屋 小林 道子

庭の草取り熱中症に氣遣い一日で終わらず 神戸上 柴田 篤子

## 短歌

人かげもまばらな邑のスタンドが 役目終えた日雨降りしきる

この夏の酷暑をしのぎて一息を 鈴虫の声に癒されており

自分あり御先祖様に守られて 生かされているそんな心地ぞ

真夏日は木陰求めて小休止 汗を拭きつつノルディックウオーク

朝明にかすかに聴こゆるひぐらしの 静かに鳴きて心に沁みる

ホンワカと猫の温もり背に感じ トイレがまんだ後五分ほど

久々に仕舞いし服を出して見る シワの多さよ我よりはるか

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介します。個人での投稿もできますので、お気軽にお送りください。

## 俳句

駄句駄句会編集室

炎天下 歩む一步が 核なくす

萩原 岡本 健三

猛暑日に 小川の流れ 音けして

宮内 木村萬佐子

朝採りの トマトさくつと 皿の上

宮内 田邊登志美

夏の夜 自然のクーラー 沈みたる

宮内 船越 裕子

朝露や 見廻り畑 茄子の色

矢戸 和田 淑子

星に舞う 黒田節なり なき恩師

神戸上 笹間 玲子

雨雲を うろこに変えて つゆ昇る

下石見 矢田貝 元

## 川柳

駄句駄句会編集室

まだ降るか 地球の雨水 平等に

霞 渡邊 文照



湯河 山田 司郎

下石見 浅川 三郎

下石見 浅川 三郎

上石見 福田 輝之

上石見 福田 輝之

下石見 佐伯 美鈴

下石見 佐伯 美鈴

## 「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

### 9月の日程

3日(日)14時〜15時30分

場所：文化センター第3会議室

### 【問合せ】

石田由香里(08030529933)

浅野 博美(09097341887)

### 「ごんごん」



右手でりんごを持ってかじるように口の前で2回上下する。

### 「ぶどう」



下に向けた左手のてのひらに右手を当て、ひねりながらすぼめて下げる。(ぶどうの房の形を表現)

### 「梨」



左手は5指を丸め、右手の人差し指を左手に少し当てたら指先をピンと跳ね上げる。

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

